

早良区少年愛護パトロール員だより

～安全・安心の地域をつくるために、協力してパトロールでの声かけをお願いします～

平成29年6月13日/編集・発行 地域支援課振興係



平成29年度 早良区少年愛護パトロール員委嘱式・研修会

1. 委嘱式・少年愛護パトロール員についての説明

5月26日（金）、早良市民センターにて「平成29年度早良区少年愛護パトロール員委嘱式・業務説明・研修会」が開催されました。29年度は、現時点で24校区から68名の方に就任していただきました。皆様、1年間どうかよろしくお願いたします。

（※ご都合により欠席された皆様も後日、業務説明会にご参加していただき、ありがとうございました。）



（委嘱状交付）



（少年愛護パトロール員についての説明）

2. 研修会

委嘱式・愛護パトロール員についての説明が終了した後、福岡県警少年サポートセンターの竹内少年相談専門員より、「少年非行の現状と地域の大人として出来る支援」と題して講話をして頂きました。





3. 講話「少年非行の現状と地域の大人として出来る支援」の内容

(1) 福岡県警サポートセンターの活動内容

①少年相談

- ・電話や面接により、非行・交友・学校問題などの少年に関する相談を受け、関係機関と連携して必要な措置を講じるなど、問題解決に向けて取り組んでいます。

②立ち直り支援

- ・非行に走った少年や非行に傾きかけた少年、いじめの被害を受けた少年及びその保護者に対して少年警察ボランティアや関係機関と連携し、立ち直り支援活動を実施しています。

③街頭指導

- ・街頭での喫煙・飲酒・怠学などの不良行為に対して、声かけ指導を行っています。

④広報啓発活動

- ・青少年健全育成や非行防止のための講演活動や街頭指導キャンペーンを積極的に行っています。

・薬物乱用防止教室 ・思春期サポート講演 ・チャイルドケア ・非行防止教室

(2) 少年非行の現状

① 刑法犯少年の検挙補導【福岡県内】

犯罪少年：14歳以上20歳未満 触法少年：14歳未満の少年

2,506人（平成28年中）全国第4位 犯罪少年：2,185人 触法少年：321人

② 不良行為少年補導状況（平成28年中）福岡県

58,759人[前年同期比 -9,060人]

行為別上位 深夜はいかい：31,210人 喫煙：23,978人

③ 刑法犯の検挙補導人数【福岡市内】

982人（前年比-18人） 早良署 142人（前年比 -30人）

④ 非行者率（福岡市内 平成28年中）

少年人口1,000人あたりに占める割合 福岡県：5.2人（前年比 -1.2人）

福岡市：5.9人（前年比 +1.3人）

早良署：3.9人（前年比 -0.5人）

⑤ 不良行為少年補導状況【福岡市内】（平成28年中）

14,525人（前年同期比 -3,609人） 早良署：3,193人（前年比 -1,013人）

⑥ 非行・不良行為の特徴（※インターネットなどの高度な情報化による変化が著しい）

- ・非行が広範囲化
- ・い集場所の多様化
- ・気軽に家出→多様なネットワーク

⑦ 危険ドラッグの恐怖

- ・ネット販売で簡単に入手できる
- ・若者の間でファッション化している
- ・危険意識が薄い

⑧ 少年達に共通しているもの

- ・自尊心が低い：自己を否定している
- ・規範意識の低下
- ・成功体験が少ない：「達成感」「成就感」が欠如している。ほめられた経験が少ない。
- ・コミュニケーション能力の低下：意思伝達方法の変化（言語 → 文字）

※対策：ボランティア活動、スポーツ体験、農作業、料理教室などを多く経験する。

講話「少年非行の現状と地域の大人として出来る支援」の内容（つづき）

(3) 子どもは社会・地域の宝

① 普段からの関わりが必要

- ・何かあってからでは遅い
- ・関係づくりに時間がかかる

※「見守り」「声かけ（あいさつ）」⇒ **非行の抑止効果がとても大きい!!!**

② 向こう3軒両隣

- ・家庭とのつながり ※親も悩んでいる
- ・地域行事への勧誘 ※意味ある他者への愛着

③ 不良環境の発見

- ・家の周辺や公園に、タバコや吸殻が目立つ
- ・見知らぬ少年を見かける事が多くなった
- ・夜遅くまで、話し声（泣き声・大声）がしている（虐待事案への注意も含む）

④ 関心を持つ

- ・**地域での出来事に感心を持つ**（小・中学生に対するいたずら事案、変質者の出没事案）

※県警察の情報通信アプリ：「みまもっち」で見る事が可能

少年愛護パトロール員の皆様に特にお願したいところです

(4) 声かけの要領

① まずはあいさつから

- ・愛情と善意の心で接する
- ・親しみのある自然な態度で
- ・タイミングを失することなく自信をもって

※ 留意事項：早い段階で身分を明らかにする → 少年に安心感を与える、言葉遣いに注意する

② 話の聴き方

- ・同じ目線で
- ・年齢性別などを考慮する
- ・相手の言い分を十分に聞く
- ・うわべだけでなく親身に傾聴

※ 留意事項：相手が複数の場合別々に、一方的に決めつけない、同意なしに所持品に触れない

③ 注意・助言の仕方

- ・冷静な態度で接する
- ・相手を理解し認める
- ・丁寧な説明を

※ 留意事項：相手を刺激するような言態度・言動は慎む、理解できない（難しい）言葉は慎む

④ 別れ方

- ・「気を付けてね」「時間を取らせて悪かったね」「仕事（勉強）頑張ろうな」などの親しみのある励ましの言葉 → 少年に安心感と頑張ろうとする気持ちを

※ 留意事項：反感や不安をもたせたまま別れない

(5) 終わりに

①ハインリッヒの法則

1件の重大な事件の背後には

29件の軽微な事件があり その背後には 300件の異常（ヒヤリ、ハット）が存在する

② ブロウクン・ウインドウ（割れ窓）理論

- ・建物の窓が壊れているのを放置すると、誰も注意を払っていないという象徴となり、やがて他の窓もすべて壊される

(6) まとめ

① 誰でも共通でできること → あいさつ

② 結果を求めない 求めるときつくなる

③ 無理をしない

④ 危険を感じたら → すぐに110番に

次回研修会のお知らせ…第2回 少年愛護パトロール員研修会は、

●9月25日（月曜日：13:00集合）「福岡少年院の施設見学と施設職員による講話」

を予定しています。ぜひご参加ください。※開始前約1ヶ月頃改めてご案内いたします。